

# 議会報告「市民との意見交換会」実施報告書

開催日時	平成 27 年 2 月 16 日(月) 19 時 00 分 ～ 20 時 35 分
開催場所	南部公民館
出席議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班 長 三宅利弘      ・副班長 土本昌幸      ・司会 衣笠利則</li> <li>・報告者 長田謙一      別府 直      深田真史</li> <li>・記録者 高橋佐代子</li> <li>・議 長 森元清蔵</li> </ul>
参加市民数	33 人
実施内容報告	<p>1 部 議会報告</p> <p>市民：請願第 3 号と陳情第 1 号について、議会だよりの内容だけでは、どう違うのかわからない、分かるように記載すべきではないか。</p> <p>班長：確かにわかりにくい掲載となった。今後は、気を付けて記載する。</p> <p>市民：事務処理ミスにより市長と副市長が給与カットをしているが部課長には、処分はあるのか</p> <p>班長：部長は訓告や戒告などをしている。</p> <p>市民：職員のミスは、他市にもあると思うが、報道されるのは恥ずかしい。正副市長給与カットに反対した議員の意見には賛成する。</p> <p>市民：個人的なことだが、深田議員は反対が多いが市政に対しての見解を。</p> <p>議員：議会にはいろいろな意見がある。きちっと反対賛成の意見を述べている。ご理解を賜りたい。このような場で回答すべきではない。個別に面談があれば答える。</p>
	<p>2 部 意見交換</p> <p>市民：西村市政の 5 万人都市再生について議員の意見を聞きたい。</p> <p>議員：森元議長・三宅・深田・別府・長田・土本・高橋・衣笠・各々意見を述べる</p> <p>市民：九会校区は大きいですが、今年から 1 年生が 1 クラスになる。子供たちは、遠距離通学をしていることが、人口減の原因ともなっている。子供たちの安全のためにも、通学バスの検討をお願いしたい。遠距離通学がネックで人口が増えない。</p> <p>班長：不便なことは理解する。通学路整備や通学バスの声は、届ける。</p> <p>市民：西村市政になってから 5 万人都市宣言に危機感はないのか。又、高校活性化にも問題あり。政策は出るが、結果が出ない。何故こうなるのか。危機意識はどうか。</p> <p>班長：人口はたしかに減っている。自然減、出産が少ない、転出が多い、夜間人口は少ない。議会では議論はしているが結果は出ていない。</p> <p>議長：それぞれの町が考えるべき。まずは、身近な地域、住んでいるところから、人口の問題は、政策では解決できない、一人一人にかかっている。</p> <p>市民：各町で汗を流して取り組むことが大切。網引町も元気をもらい、自転車道や網引湿原保全にも頑張り、注目されているふるさと創造会議で基盤づくりをした</p> <p>市民：まずは、わが家庭から実践の努力が必要。人口社会に向けての取り組みが大切。</p> <p>市民：5 万人都市再生に課題は多い。昨年 1 年、網引町でも後継者問題を含めどんなことをすれば地域が元気になれるかを含め、ふるさと創造会議で、都市との交流として野菜の販売などをして、みんなの意識、地域の方向性、仕掛けを作っ</p>

	<p>ている。</p> <p>班長：地域が元気になる。そのような活動に補助金を交付。</p> <p>市民：5万人都市再生は賛成。姫路からの転入予定者への市住対応に工夫を。中野家塚線の道路事情。鶉野町のトマトハウス開発により団魂の世代の雇用が嬉しい。</p> <p>市民：出産を機に加西に住んでいるが、こういう場に参加することにより実態を知りたい。</p> <p>班長：若い人や女性の意見を聞く場づくりも考えている。</p> <p>市民：市街化区域、地縁者住宅、農振地域、特別新規住宅など積極的な動きがほしい。</p> <p>班長：自分の土地に住宅が建てられない現状もある地域の頑張りに期待したい。</p>
要望・提言	<p>市民：5万人都市再生には、若い人に住んでもらうようにしなければならない。それには、加西から通勤しやすいアクセスが大切。道路を良くし活気のある街にして頂きたい。</p> <p>班長：国道372号のバイパス化が計画されている、社会基盤整備プログラムの活用、飛行場の払い下げ等、鶉野全体が大きく変わろうとしている。</p>
その他 特記事項	

平成27年 3月 9日

加西市議会議員 森元 清蔵 様

第A班 班長 三宅利弘 印

